

▼ランプレンカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】クロファジミン Clofazimine 【分類】抗ハンセン病剤

【単位】▼50mg/Cap

【常用量】

■ハンセン病（多菌型）：50mgを1日1回または200mg～300mgを週2～3回に分割して食直後に経口投与（適宜増減）

投与期間は最低2年、可能であれば皮膚塗抹陰性になるまで投与する。原則として他剤と併用。

■ハンセン病（らい性結節性紅斑）：100mgを1日1回、食直後に経口投与。らい反応が安定した場合には100mgを週3回に減量。投与期間は3ヵ月以内

【用法】食直後に服用又は食事・ミルク等とともに服用

本剤はチョコレート様の外観で、バナラのおいがある

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】抗ハンセン病剤で、らい菌の DNA に直接結合することによる DNA 複製阻害作用及びマクロファージのライソゾーム酵素を活性化することによる作用が寄与すると考えられている。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【吸収】吸収率 40～60% (1) 消化管からの吸収促進を図るため食直後に服用又は食事・ミルク等とともに服用 (1)

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】尿中回収率 0.03～0.41% [po, 24hr まで] (1)

【t1/2】10.6 日 (1)

【蛋白結合率】25% (1)

【Vd】

【MW】473.40

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20231226

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。